

第2学期終業式 校長の話

第2学期の81日間は今日で終わりです。合い言葉は「やり続けて本物にしよう」でした。始業式の時に、みんなで頑張ることを3つお話ししましたが、覚えていますか。

今日は、締めくくりの日なので、この3つのことについて振り返ってみます。

1つ目は、「あいさつと返事」でした。

どうでしたか。あいさつと返事を頑張ったと思う人は手を挙げてください。たくさんの方ががんばりましたね。

では、それぞれの学級の第4回 あいさつ名人を発表します。

※ここで各学級から選ばれたあいさつ名人14名を紹介
ほかにも、生活委員会から「グッドモーニング賞」をもらった人もたくさんいると思います。冬休み中も、上手にできるように続けてください。

2つ目は、「ピンクの心」でした。友達の悪口を言ったり、からかったり、殴ったり、蹴ったりしませんでしたか。自分のピンクの心が増えたと思う人は、手を挙げてください。

ピンクの心の人、絶対に友だちをいじめません。これからはいじめのない喜多方二小を続けましょう。

3つ目は、「自分の脳を働かせる」でした。どうでしたか。前頭前野がよく働くように、授業中に自分の考えや答えを発表しましたか。運動をたくさんしましたか。本をたくさん読みましたか。

冬休み中も、テレビを見たりゲームばかりしたりしないで、運動したり、本を読んだりしてください。

振り返ると、2学期もたくさんの頑張りがありました。そこで、喜多方二小の今年の漢字は「躍」だと思います。この字は中学校で習うので少し難しいですが、「活躍」するという意味です。

本物になるまでやり続けたから「躍進」しました。

来年も皆さんの活躍を楽しみにしています。

最後に、冬休み中に転校するお友達がいるのでお知らせします。さようならするのは寂しいですが、新しい学校でも元気にがんばってください

冬休みは、全部で18日間あります。その間も火遊びや万引き、友だちをいじめるなど悪いことは絶対にしてはいけません。やさしい心・強い心をたくさん増やしてください。

それでは、1月10日にまた元気に会えることを楽しみにしています。